

歯科口腔外科：口腔ケア依頼患者数

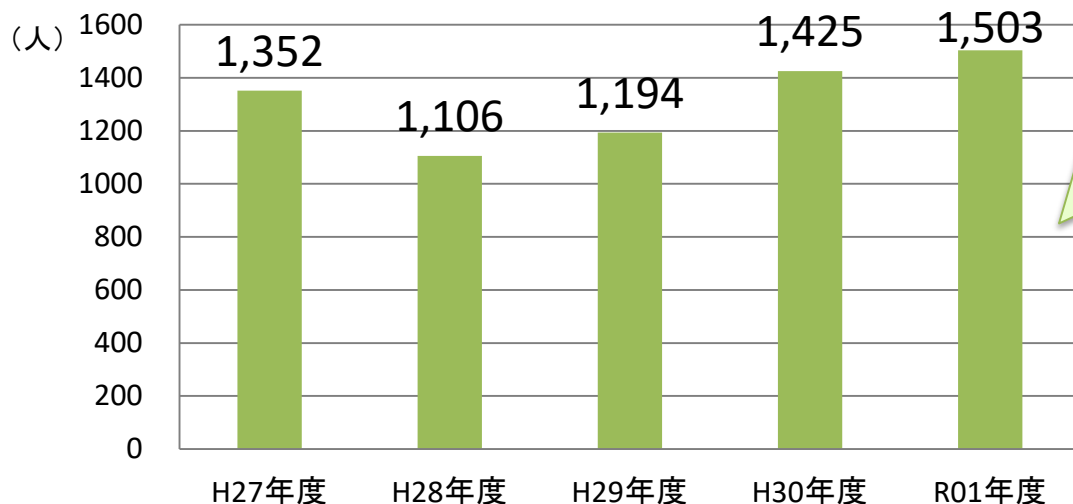
■ 解説: process指標

平成20年6月にデンタルサポートシステムを発足し、院内での口腔ケア活動を行っています。手術前や化学療法前・ステロイド前などの口腔内診査や、口腔内の清掃状態が悪い患者さんや清掃が困難な患者さんなどに対する往診での口腔ケアなどを行っています。

全身麻酔での手術を受ける患者さんに対し、術前・術後に口腔清掃や咀嚼や嚥下などの口腔機能の向上を図り、誤嚥性肺炎等の術後の合併症を予防するものです。

経口摂取・栄養の改善につなげ、在院日数の短縮やQOL(生活の質)の向上が期待できます。このシステムを効率的に運用し、より多くの口腔ケアが必要な患者さんに対応することを表した指標です。

■ 当院の実績



《自己点検評価》

デンタルサポートシステムを発足して以降、病棟看護師への勉強会など様々な方法で啓蒙活動を行い、その効果もあり、口腔ケア患者数は年々増加しています。

平成24年4月より、手術前後、化学療法、放射線療法前後に患者さんの口腔ケアを専門的に行う「周術期口腔機能管理」が保険適用になりました。それに伴い、平成26年11月より「周術期オーラルマネージメントシステム」を設立しました。各診療科医師・職員に対して説明会を実施し、手術療法・化学療法・放射線療法の患者すべてを対象にシステム運用できるよう努めています。

■ 定義

主に心臓血管外科や消化器外科での周術期や化学療法前・ステロイド前などの口腔内診査や、口腔内の清掃状態が悪い患者や清掃方法が困難な患者さん、また骨髄移植前後の口腔内環境の管理および粘膜炎などの副作用出現時での対処が必要な患者さんで、病棟より口腔ケアの依頼を受け、当科が口腔ケアを実施した患者数です。

■ 算式

口腔ケア依頼を受け、実施した数